

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 5月22日更新

事務事業名		都市公園総括型管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	事業部	課長名	岩男 竜彦
	施策	18	住環境の充実			所属課	都市計画課	担当者名	合林 利晃
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	都市計画班	(内線)	2234
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 2	事業連番 10139	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則		成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ③
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	都市公園(弁天山公園・妙泉寺公園・中央運動公園・竹迫城跡・蛇ノ尾・飯高山・元気の森)について、管理組合や市シルバー人材センターへ草刈、樹木の剪定・消毒、清掃、点検を総括的に委託し、公園の維持管理をする事業である。
【業務の流れ】	委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い
【主な予算費目】	需用費、役員費、委託料、工事請負費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO)	① 手段(主な活動) 29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
シルバー人材センターと管理内容の打合せを行い契約。委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い事務	シルバー人材センターと管理内容の打合せを行い契約。委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い事務	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
ア: 維持管理を行った公園	箇所: 委託料、備品購入費の増	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
公園利用者	ア: 管理対象公園数	箇所
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
適正に管理できる・安全快適に利用できる	ア: 苦情・要望数	件
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
苦情要望の件数は管理状況を示すパラメータとしても有意義であると考えたため		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	26年度実績(決算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	28年度実績(決算)	29年度目標(当初予算)	30年度予定	31年度見込	32年度見込	
① 活動指標	ア	箇所	7	7	7	7	7	7	7	7	
② 対象指標	ア	箇所	7	7	7	7	7	7	7	7	
③ 成果指標	ア	件	12	23	30	32	30	30	30	30	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円		850	1,000	1,000	1,000			
		地方債	千円								
		その他	千円			185		166			
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	38,912	23,335	20,827	21,776	21,656	22,822	22,822	22,822
		(A) 事業費計	千円	38,912	24,185	22,012	22,776	22,822	22,822	22,822	22,822
		(A)のうち指定経費	千円	38	38	38	38	38	42	42	42
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	4	4	2	5	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	850	840	350	830	350	350	350	350		
(B) 人件費計	千円	3,386	3,118	1,394	0	1,394	1,394	1,394	1,394		
トータルコスト(A)+(B)	千円	42,298	27,303	23,406	22,776	24,216	24,216	24,216	24,216		

事務事業名	都市公園総括型管理事業	所属部	事業部	所属課	都市計画課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 適正な管理を行っており目標達成はできると考える
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 限られた予算・人員でおこなっており、向上余地はない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現時点でシルバー人材センターを活用するなどしており削減は難しい。ボランティア活動が増えても施設の老朽化などに必要なコストはかかる。削減を図るには、樹木や施設の撤去廃止が必要であるが利用者には不便となり既存公園全体の廃止はむずかしいので維持は必要である
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人員と時間で行っている
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 公園は誰でも利用が可能である
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 一部地域住民で行える作業については行っている。

3 評価結果の総括 (CHECK)

市シルバー人材センター・地域住民に業務委託し管理を適正に行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善 (有効性改善)
事業のやり方改善 (効率性改善) 事業のやり方改善 (公平性改善)
現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)

適正な積算等に努め、現状を維持していく

(2) 改革・改善による期待成果
(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策